ふり返ろう　1 天気の変化

学習したこと

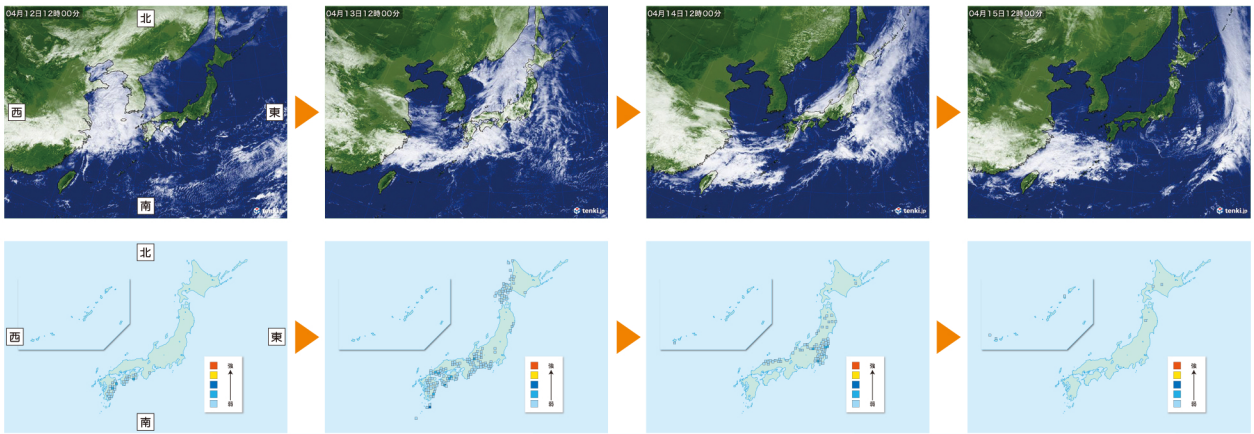
天気の決め方

- 気象観測では、空全体を10として、雲の量が0～8のときを「晴れ」といい、雲の量が9～10のときを「くもり」という。
- 雨がふっているときは「雨」とする。

雲と天気

- 天気の変化は、雲の量や動きと関係していて、雲の量が増えたり減ったりすると、天気が変わる。

天気の変化のきまり



4月12日　4月13日　4月14日　4月15日

- 日本付近では、雲がおおよそ西の方から東の方へ移動していて、日本付近の天気の変化には、おおまかに西から東へ変わるというきまりがある。